がん研究会　情報公開文書

単施設研究用

IRB番号「2022-GB-105」

研究課題名「乳癌におけるFOXA1発現の臨床病理学的意義に関する研究」

１．研究の対象

当院にて手術を行った原発性乳癌の症例
コホート1　1979年～1982年の手術症例　935例
コホート2　2007年～2015年の手術症例でTN乳癌、術前薬物療法をうけた症例 286例
コホート3　1992～2013年の手術症例でアポクリン癌と診断された症例　100例

２．研究の目的・方法

乳癌におけるforkhead-box protein A1(FOXA1)発現の臨床病理学的意義を検討する。
臨床的な観点：Androgen receptor(AR)などNuclear receptors発現との関連や治療効果との関連を明らかにする。
病理学的な観点：アポクリン癌の診断補助となりうるかなどMolecular apocrine subtype (Luminal-AR)とアポクリン癌との相関を検討する。
方法：後ろ向き観察研究
原発性乳癌患者群は臨床情報を統合データベース及び電子カルテより取得する。
腫瘍の蛋白発現を免疫染色にて評価する。FOXA1、AR、GCDFP-15は全例で染色を行い、その他ER等データベースにない症例は追加染色、評価行う。

３．研究期間

承認日　～　2025年12月31日

４．研究に用いる試料・情報の種類

本研究に用いる下記の試料・情報につきましては、倫理審査員会の承認を受けた研究計画書に従い、個人が特定されないように適切に匿名化処理を行った上で取り扱っています。
情報：病歴、抗がん剤治療の治療歴など
試料：手術検体

お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。
また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

公益財団法人　がん研究会有明病院
〒135-8550東京都江東区有明三丁目8番31号
研究責任者　乳腺外科　副医長　井上 有香
連絡先：電話番号03-3520-0111(代表)　FAX番号03-3520-0141

研究責任者：

公益財団法人　がん研究会有明病院
〒135-8550東京都江東区有明三丁目8番31号
研究責任者　乳腺外科　副医長　井上 有香
連絡先：電話番号03-3520-0111(代表)　FAX番号03-3520-0141